法人（総務・人事・技術管理等のCPD管理部署）担当者様 向けご案内

建築CPD情報提供制度(JAEIC建築CPD)

法人登録と法人向けオプションサービスのご案内

所属技術者(建築士・施工管理技士・建築設備士等)の継続教育（CPD単位）の取得を企業が一括管理するためのサービス解説ガイドです。





建築CPD運営会議 事務局
公益財団法人 建築技術教育普及センター

令和8年最新改訂版

1. 制度の目的と重要性



そもそも建築CPD制度とは？

建築士や施工管理技士といった資格は取得して終わりではありません。日々アップデートされる法改正（省エネ基準や耐震規定など）や最新の技術動向に対応するため、技術者がどれだけ学びを継続しているか（継続職能開発＝CPD）を第三者機関が公的に記録・管理し、証明書を発行する信頼のシステムです。

企業の信頼性や営業力に直結する3大バリュー

① 公共工事の入札加点

各自治体等の総合評価落札方式において、CPD実績証明書の提出で加点評価を獲得可能です。

② 経営事項審査の評価

経審のW評点（その他審査項目）において、一定単位を持つ技術者がいれば企業評価点が直接アップ。

③ 国際資格の維持要件

APECアーキテクトやAPECエンジニアなどの国際ライセンス更新に、CPDの継続実績は不可欠です。

建築CPD 年間登録料（年間・税込）

個人（個人登録者様）	3,300 円 /人
法人（一括登録社員様）	3,300 円 /人

⚠ **有効期限はお申込み日～年度末（3月31日）までとなります。（年度末に次年度の継続料をご案内）**

※プラスチック製のCPD会員カード発行を希望される方：別途 **1,100円/人（税込）**

⚠ **プラスチックカードを発行しなくても、社員全員分の電子会員カード(PDF)が担当者へメール送付されます**

本制度の登録対象資格

※本制度は以下の国家資格をお持ちの実務者が登録対象となります。

- **建築士**
  一級 ／ 二級 ／ 木造のいずれか
- **建築施工管理技士 & 技士補**
  一級 ／ 二級のいずれか
- **管工事施工管理技士 & 技士補**
  一級 ／ 二級のいずれか
- **電気工事施工管理技士 & 技士補**
  一級 ／ 二級のいずれか
- **建築設備士**

（公財）建築技術教育普及センターから
建築CPD情報提供制度へ登録することの3つのメリット

① 迅速なID(CPD番号)発行　② 法人登録　③ 社員データ提供サービス







BENEFIT 01
迅速なID発行

当センターは、**入金確認後「2営業日前後」**でID(CPD番号)を発行。お急ぎの参加が必要なCPD講習会にも迅速に対応できます。

担当部署へ社員様のIDをメール送付！

BENEFIT 02
法人登録（無料）

法人登録は**無料**。通常個人ごとに行うCPD登録の年会費の手続きと支払いを、**年度末に全社員まとめて一括後払い**に一本化。

手続きを1回に統合！

BENEFIT 03 任意
社員データ提供サービス

法人向けオプション。**年会費後払いで入金確認待ちを解消**。年度途中の追加登録時も**入金前のID(CPD番号)発行**に対応！

**入金確認を待たず1営業日前後でID発行！
その他特典が多数！**

％建築オンデマンド講座の「割引ステップ」

本人の登録状況や受講履歴により、動画割引が3段階で適用されます。
（一部割引対象外の動画もございます）

LV1 制度参加登録者（ベース） 全登録者対象
当センターのCPD制度に法人経由または個人で登録している方
割引率 20%引

LV2 社員データ提供サービス 登録者 オプション加入時
当センターに法人登録されている企業に所属、かつ所属企業が有料の社員データ提供サービスに加入している社員様
割引率 40%引

LV3 JAEIC定期講習受講者 特典 オプション加入社員対象
レベル2の条件を満たしている社員様のうち、過去2年度以内に当センターの建築士定期講習を受講した方
特別割引 最大70%引

3. 当センター（JAEIC）でCPD登録・一括管理を行うべき理由

窓口一元化・スピード・コスト削減の真実



問合せや登録社員の変更手続き等の分かりやすさ ― 窓口の完全一本化

当センターはすべての問合せ・手続き先が、**ひとつで完結**。社内調査や窓口を探す時間、地域ごとの対応差に悩まされる「見えない事務ストレス」をゼロにします。

提出期限に、もうハラハラしない ― 2営業日前後のスピード発行

「有資格者を新しく企業登録したいが、ID(CPD番号)の発行までに数週間〜1ヶ月以上も待たされて、講習会の参加や単位取得、経審・入札の期限に間に合うかハラハラした……」そのような経験はありませんか？

当センターは通常申請でも**ご入金確認から「2営業日前後」**でスピード発行。さらに法人向けオプション（任意）をご利用の企業様であれば、**事前の入金確認を待つことなく「即時（1営業日前後）」でのID発行**にも対応し、機会損失を防ぎます。

都度精算や二重コストをゼロに ― 経費一本化と建築オンデマンド講座割引

社員が登録料や動画購入料を個別に立て替え払いし、その都度社内で小口経費の精算処理を行う無駄を解決します。年会費の費用は、**年度末に会社単位で「一括支払い（請求書払い）」**に統合可能です。

さらに、社員データ提供サービス（詳細は次ページ）に加入されている法人様の場合、**オンデマンド講座の動画購入料は月ごと、実績証明書の発行手数料は年度ごと**に「一括支払い（請求書払い）」に統合可能です。

4. 法人登録（会員登録）の詳細な流れ

初めてご利用される企業様へ

⚠ 重要：お手続きの順番について

初めて本制度を利用する法人は、**まず先に「CPD法人会員申込フォーム」でのWeb申請が必要**です。この申請手続きが完了した後に、社員一覧のExcelファイルを事務局までお送りいただく流れとなります。手順の順番にご注意ください。



1 ★ **【最初に行う】CPD法人会員申込フォームより申請**

最初の手続き

まずは下記の申込用URL（または右記のQRコード）にアクセスし、法人登録の手続きをはじめに行ってください。この申請が完了したのちに、登録受付および会費等の一括請求書払いの準備が行われます。

申請URL: https://www.jaeic.or.jp/form/houjin.html

2 **【申請後に行う】所属社員一覧（Excel）の提出**

フォームからの法人登録申請が終わりましたら、次のステップとして自社の管理対象社員の情報を所定のExcelテンプレートにまとめていただき、事務局までメール等でご提出ください。

テンプレートDL: https://www.jaeic.or.jp/.assets/houjin_shinkisankashinseisyo20250201.xls

送付先メールアドレス: jsk-cpd@jaeic.or.jp

3 **登録完了・一括後払いおよび動画割引の適用開始**

当年度の登録料等のお支払い完了後（約2営業日前後）、法人アカウントおよび所属社員全員のID（CPD番号）が発行されます。これにより、次回以降の年会費の一括後払いや、社員様の動画割引が適用されます。（※年度の途中で社員を追加する場合は、都度請求となります）

5. 社員データ提供サービス（オプション）の詳細

CPD情報システムを利用して、建築士事務所、設備事務所、建設会社などの企業（担当者様）が、所属する社員・役員の皆様のCPD情報をスマートに一括管理・閲覧するための、非常に利便性の高い有料オプションサービスです。**(※申込は任意です。)**



本オプションでご利用いただける4大サービス機能

① 一括確認・ダウンロード
管理画面から、所属社員全体の取得CPD記録をリアルタイムで確認、CSVデータ等で一括ダウンロード可能です。

② 証明書発行料の請求書払い
通常、都度お支払いが必要な「CPD実績証明書」の発行手数料を、年度末（または指定時期）にまとめて一括請求書払いに変更できます。

③ 動画割引＆月次とりまとめ払い
社員様がオンデマンド講座（最大70%引）を視聴した際の受講料を月単位でとりまとめ、一括して企業側で請求書払いが可能です。

④ 自社研修のオンデマンド配信
企業内研修プロバイダー登録済みの企業様は、自社社員に対して自社の研修動画をサイト内で配信可能（配信動画保存容量1GBまで無料）です。

サービス利用手数料（年間）

参照する社員数	利用手数料 (税込)
1人 ～ 99人	**4,950 円**
100人 ～	**11,000 円**

※料金は**年額**となります。詳細な規約等はHPをご確認ください。**(毎年年度末時点の社員数)**

ONLINE REGISTRATION

サービスのお申込み

jaeic.or.jp/form/data.html

6. 建築CPD法人登録 導入ご検討中の担当者様向け FAQ

FAQ

「他制度からの単位引き継ぎ」「事務・支払一括化による業務効率化」等の疑問にお答えします

疑問①：他CPD制度からの移行と単位の「引き継ぎ・互換性」について

Q. 社員が現在、他団体のCPD制度に入っています。JAEICへ移行した場合、これまでに取得した「単位」は引き継げますか？

A. ほとんどの単位（実績履歴）を、そのまま完全に引き継いで移行できます。
JAEICの建築CPD情報提供制度は、建築士会CPD制度（日本建築士会連合会・都道府県建築士会）、JIA CPD制度（日本建築家協会）、建築・設備施工管理CPD制度（建設業振興基金）の主要な建築系CPD制度と相互連携して運用されており、共通のデータベースを介してJAEICへ自動的に引き継がれます。

※ご注意：各団体が独自に定めている「その団体独自の単位」（特定の社会貢献活動や、他制度での認定を受けていない専門書誌等購読などの単位）は、一部引き継ぎ対象外となる場合があります。また、全国土木施工管理技士会連合会が運営する「CPDS（土木系）」の単位は別単位制度のため引き継ぎ・移行することはできません。

Q. JAEICへの登録を決定した場合、企業側で必要な最初のステップは何ですか？

A. まずは、当センターHPの**「CPD法人会員申込フォーム」から、Web申請を最初に行ってください。**この申請完了後に、当センター指定の「所属社員一覧（Excel等）」をご提出いただき、人数に応じた請求書が発行され、支払い完了後、各個人のID(CPD番号)を登録法人様に紐付ける形になりますので、大変スムーズに移行いただけます。

疑問②：総務・経理の「手間の削減」と「一括支払」について

Q. これまで社員が個別に支払っていた登録料や受講費を、会社でまとめて一括請求書払いにできますか？

A. はい、可能です。法人登録いただくことで、全社員の年間データ管理手数料（年会費）を会社宛てに一括請求に統合できます。社員が個別に入金したり、社内でその都度領収書を立て替えて経費精算するアナログな手間が一切なくなり、企業の財務・経理の業務を大幅に一本化できます。

6. 建築CPD法人登録 導入ご検討中の担当者様向け FAQ

FAQ

ご請求に関する具体的なスケジュール、および個人アカウントの移行に関する実務FAQです。

疑問③：請求書発行のタイミングと支払サイクルについて

Q. 年会費（データ管理手数料）の請求書がメール送信される具体的なタイミングを教えてください。

A. 継続して制度をご利用いただく場合の年会費（翌年度分）の請求書は、**毎年「3月中旬頃」**に、ご登録いただいている企業担当者様のアドレス宛へ一括メール送付されます。年度の途中で新規社員の追加を行う場合は、その都度新規人数分の請求書を送付いたします。

Q.「社員データ提供サービス（有料一括管理オプション）」の年間利用料は、いつ支払うのですか？

A. 本オプションの年間利用料は、**「新規お申込み時（初回）」**、および継続利用時は毎年**「4月上旬頃」**にご請求メールが送付されます。

Q.「建築オンデマンド講座割引」の受けるための手続きや、支払い方法に条件はありますか？

A. この割引は、対象の社員様が紐づけされたアカウントでログインして購入手続きを行う際、システム上で自動判別して適用されるため、別途個別の割引申請手続きなどは一切不要です。
※重要：法人の場合は、建築オンデマンド講座受講のお支払い手続き（受講料の決済方法）において「銀行振込（一括後払い）」を選択していただかないと、割引が適用されませんのでご注意ください（クレジットカード決済やコンビニ決済等を選択した場合は割引対象外となります）。

疑問④：既存の「個人会員」からの切り替えについて

Q. すでに社員個人で個別にCPD登録している場合、そのID(CPD番号)やこれまでに貯めた単位の引継ぎ、年会費の支払いはどうなりますか？

A. 同じ建築CPD情報提供制度に参加している別団体に加入していた際の取得単位は、一部の独自単位を除き、引継ぎされます。（過去5年分）
同じ建築CPD情報提供制度内での移行であれば、個人で登録していた既存のID（12桁のCPD番号）のまま、会社の「一括管理アカウント」へ紐付けることができます。また、同じ建築CPD情報提供制度に参加している別団体で当年度の年会費を支払い済みの方が、年度途中で当センターに移行し登録法人の社員に追加となる場合は、当センターでの当年度中の年会費請求は免除されます。3月中旬頃に翌年度の継続料請求が行われるまでは、当該社員の年会費の請求はございません。

7. オンラインでのお手続き・お問い合わせ

リンク先案内

各種手続き・公式ページのご案内

1

建築技術教育普及センター CPD登録案内（個人・法人）

社員様の新規CPD登録・一括登録等はページ中程の「法人の方」から。

URL: https://www.jaeic.or.jp/navi-cpd/cpd-member/

2

社員データ提供サービス お申込みフォーム

本オプションのご加入および管理対象社員の紐付けはこちらから。

URL: https://www.jaeic.or.jp/form/data.html

3

建築CPD情報提供制度 利用マニュアル（PDF）

制度の詳細な運用規約や説明等をPDFでご確認いただけます。

URL: https://www.jaeic.or.jp/.assets/cpd_user_manual_20260213.pdf

【建築CPD運営会議 事務局】

公益財団法人 建築技術教育普及センター

公式HP: https://www.jaeic.or.jp/